

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
<p>1 実践1 【教育相談】</p>	<p>・各学年ともに教育相談を2回(3年生は3回)実施することができた。</p> <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学校生活の様子を伝えたり、家庭での状況を聞いたりすることで、情報を共有することができた。 ・生徒と教師だけでなく、保護者と教師の関係性づくりにも効果的であった。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級でも、生徒と定期的に二者面談を実施するなど、関係性づくりを積極的に実施していきたい。 ・学級担任だけでなく、全教員で全生徒と関係性づくりができるようにしていくことも必要であると考えている。
<p>2 実践2 【性的マイノリティへの理解促進に関する講師派遣】</p>	<p>・人権週間(12月初旬)にあたる日に、講師の先生(滑川友理さん)をお招きして講演会を実施することができた。</p> <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的マイノリティについての理解促進のためになる、とても貴重な機会とすることができた。 ・生徒の振り返り用紙からも、講演会から学べたことは多くあった。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に1度など、定期的実施していきたい。 ・今年度は教員と生徒だけの講演会を聞いたが、次年度以降で実施できる場合は保護者の方々も参加できる環境を整えることでより広く性的マイノリティへの理解を促進できるのではないかと考えている。